

1 部活動の基本的な考え方 【誰からも愛され、応援される部活動を目指して】

- 部活動は、学校教育の一環として実施する教育活動であり、生徒にとって豊かな学校生活を経験する有意義な活動であるとともに、体力の向上や健康の増進を図るだけではなく、異年齢との交流の中で、生徒同士や教員等との好ましい人間関係の構築を図ったり、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養に資するなど、生徒の多様な学びの場として大きな意義を有するものである。そのため、今後も計画的に実施するものである。

2 部活動の休養日の設定

- 週当たり2日以上（平日（月・木）、土曜日及び日曜日のいずれかを1日以上〔以下、週末とする〕）を休養日とする。また、週末に大会参加や選抜練習会等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替えることとする。（休日の振替とする。）
- 原則として、以下の期間（4/1、8/12～16、8/29～31、12/28～1/4）は休養日とする。

3 部活動の活動時間

- 1日の活動時間は、授業日は2時間程度、休業日は3時間程度とする。
 - ・活動準備及び片付け、ミーティングの時間等は含まないこととする。
 - ・下校時刻は厳守すること。（守れない場合には停止とする場合がある。）

4 部活動の朝の活動

- 原則として、朝の活動は行わない。

5 学校単位で参加する大会等の見直し

- 各部が参加する大会・コンクール数の上限の目安は、12大会（1ヶ月当たり1大会程度）とする。

6 部活動における熱中症事故の防止について

○ 生徒の生活や健康に留意するとともに、熱中症事故の防止等の安全確保を徹底するため、「熱中症予防運動方針」等を参考に、運動部活動の実施について適切に判断する。また、気象庁の熱中症警戒アラート及び環境省熱中症予防情報サイト上の暑さ指数等の情報に十分留意し、気温・湿度などの環境条件に配慮した活動を実施する。その際、屋内外に関わらず活動の中止や延期、見直し等柔軟な対応を検討する。特に、暑さ指数（WBGT）が31℃以上の場合は、屋内外の活動を原則として行わない。

○ 高温や多湿時において、主催する学校体育大会が予定されている場合や練習試合、練習については、大会の延期や見直し、練習試合、活動の中止等、柔軟な対応を行う。活動の実施にあたっては、参加生徒の体調の確認（睡眠や朝食の摂取状況）、こまめな水分・塩分の補給や休憩の取得、観戦者の軽装や着帽等、生徒の健康管理を徹底する。万が一、熱中症の疑いのある症状が見られた場合には、早期の水分・塩分の補給や体温の冷却、病院への搬送等、迅速かつ適切な対応を徹底する。

7 入部について

○ 入部する時は、本人の希望や各部活動の紹介及び部活動体験・仮入部、先生との相談等を参考にして部を選択する。入部は、部活動顧問の承認があって認められる。

8 退部について

やむを得ない事情により退部する時は、保護者からの退部願いにより、担任や部活動顧問の承認等を得ること。

9 部活動にあたって

- 部活動は、顧問の先生の指示に従って行うこと。
- 部活動に来るときは、学校生活と同様に、必要のない物は持ってこない。
- 部活動時、カバンやその他の所持品を持って、活動場所に行くこと。貴重品などの紛失事故がないように注意する。
- 練習を欠席する場合は、必ず顧問の先生または学校へ直接連絡をすること
- 部活動で使用する用具類や施設などを大切にし、常に整理整頓を心がけること。
- 活動終了後は、下校の身じたくをすばやく行い、必ず完全下校を守ること。
寄り道はせず、安全に下校すること。
- 平常時の学校生活における部活動の時間は、次の通りである。

4月	↑ 17:45	10月	17:30
5月		11月	17:00
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	17:00
9月		3月	17:30

※上記の時間は、「完全下校時刻」を示す。

10 休日の部活動について

- 休日は、顧問の指示に従い、行うことができる。なお、登校に関しては、制服またはジャージとし、私服の着用は禁止する。自転車の利用は、自転車通学者のみとする。

11 対外試合について

- 対外的な競技（練習試合・大会・コンクールなど）においては、高萩中学校の代表であることをしっかりと自覚し、地域から愛されて、誰からも応援される部活動となるよう協力して活動する。